

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

宇城市長 守田 憲史

市町村名 (市町村コード)	宇城市 (43213)	
地域名 (地域内農業集落名)	豊野地区 (下上郷)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年2月19日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

本地区は、宇城市の東部に位置し、田畑は少なく周囲は山林に囲まれている。農業者、後継者が少なく、耕作放棄地の増加が懸念される。農地規模により労働力が不足しているところがある。有害鳥獣被害も多い。

(2) 地域における農業の将来の在り方

農業機械の補助拡張の要望。農業法人化にむけ体制を整える。農地の集積、集約に取り組む。地区で儲かる特産物の選定から栽培する体制づくりを図る。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積（上上郷を含む）	163 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	163 ha
（うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積）【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方（範囲は、別添地図のとおり）

宇城市豊野町大字下郷、中間、上郷の一部

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
積極的に集約化する。
(2)農地中間管理機構の活用方針
農地バンクを活用する。
(3)基盤整備事業への取組方針
用排水路の維持及び改修する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
法人組織の取り組みを進める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
委託者の高齢化が進んでおり人材確保をする必要がある。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

⑨干柿のブランド化、高収益作物の開発。